

令和元年 12 月 2 日

特定非営利活動法人城塞史跡協会

理事長 久保田 正志 様

飛騨市教育委員会

文化振興課長

飛騨市内の山城跡に係るご助言について（回答）

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は飛騨市の文化財保護事業推進について格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、先日は飛騨市の城跡にお越しいただきまして誠にありがとうございました。また、城跡の現状について、丁寧なご意見を頂戴しましたこと、重ねて御礼申し上げます。

ご指摘いただいた内容について、下記の通りお答えいたします。飛騨市は城跡の保存活用を推進中のため、今後とも様々な城跡に来訪いただけますと幸いに存じます。どうぞよろしくお願い致します。

1、石神城跡の愛護標柱について

当該標柱の劣化につきましては文化財巡視員より報告があり、現状は把握しております。そのためなるべく早期に修繕を計画しており、準備が整い次第実施する方針です。今しばらくお待ちいただきますようよろしくお願いいたします。

2、向小島城跡の登城口について

向小島城跡の山裾には地元の有害鳥獣対策として当該フェンスが設置されております。近年、獣害により農作物への被害が頻発し、深刻化する豚コレラ等の疫病予防のためにもやむを得ない措置と聞いております。また、「飛騨市山城マップ（姉小路編）」でも紹介している城跡南側の登城口付近には、山側への通行の配慮としてフェンスを一部開く事ができるようになっております。しかしながら、今回そうした表示が現地になかったためご不便をおかけしたと存じます。

今後は、地元の皆様と協議しながら入口表示等を検討してまいりたいと存じます。なお、飛騨市山城マップにも記載しておりますが、向小島城跡は登山道が未整備となっております。再訪し登山いただく際は十分注意して見学いただきますようお願いいたします。

以上